

新たなごみの資源化施設について

「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を踏まえ、2013年に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき整備を進めている、新たなごみの資源化施設について、2021年9月の行政報告以降の進捗状況等を報告いたします。

1 資源ごみ処理施設（ビン・カン、ペットボトル、容器包装プラスチック等）

資源ごみ処理施設整備は、相原地区は2025年度、上小山田地区は2027年度の稼働に向け、関係者と施設の建設に関する協議及び調整を進めています。

相原地区につきましては、施設に隣接して整備する(仮称)大戸広場とともに、今年度中の都市計画決定を目指し、手続きを開始いたしました。現在、都市計画法第19条による東京都知事協議を行っております。

今後も地域のご理解を得ながら、整備事業を進めてまいります。

【相原地区資源ごみ処理施設 都市計画決定手続き（今後の予定）】

東京都知事協議	2021年11月中旬から 2021年12月中旬まで
都市計画案の公告・縦覧・意見書の提出	2022年1月5日から 2022年1月19日まで
町田市都市計画審議会	2022年1月27日
決定告示	2022年2月下旬

2 町田市バイオエネルギーセンター（ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃粗大ごみ処理施設）

（1）地区連絡会

第27回町田リサイクル文化センター周辺地区連絡会は、11月22日に開催しました。施設稼働時に設置する運営協議会、専門委員会の取扱いについて、また、町田市バイオエネルギーセンターの試運転状況等について報告を行いました。新施設が稼働する1月からは、地区連絡会から運営協議会に移行します。

（2）工事の進捗状況

町田市バイオエネルギーセンターの第2期工事は、一部外構工事を残し概ね完了し、最終的な性能確認を行なっています。1月からは本格稼働となります。

なお、1月15日には、施設の開所式、見学会を予定しております。

また、西側の交差点改良工事も完了し、11月1日より信号機も稼働しています。今後は、既存工場棟の解体工事、ストックヤード棟の建設工事等に移行します。

解体工事の着手にあたり、工事説明会を10月29日(金)10月30日(土)に実施しました。29日には33名、30日には20名の方に出席いただきました。主な質問としましては、解体工事においてどのような環境調査を行うのか、どのように情報公開を行っていくのかなどがありました。法令や条例に基づき調査を実施し、適時、ホームページ等による情報公開を行うとともに、工事状況を映すモニターの設置などを検討しています。

工事にあたっては、引き続き、周辺への配慮に努め、安全第一に進めてまいります。

【施設整備の全体スケジュール】

(年度)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
						現在			
設計	[設計期間]								
第1期工事	旧管理棟・旧花の家解体工事		造成工事						
第2期工事			工場棟建築工事・プラント工事 新管理棟建築工事				2022年1月～ 施設稼働		
第3期工事							既存工場棟解体工事		
第4期工事							ストックヤード棟・外構工事		

【町田市バイオエネルギーセンター工事位置図】

